

2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 株式会社免疫生物研究所 上場取引所 東
コード番号 4570 URL <https://www.ibl-japan.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）清藤 勉
常務取締役
問合せ先責任者（役職名）業務執行責任者兼（氏名）中川 正人 TEL 0274-22-2889
事業グループ管理
本部長
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	444	21.5	68	411.3	64	109.6	71	166.2
2024年3月期中間期	365	24.7	13	—	30	—	26	—

（注）包括利益 2025年3月期中間期 71百万円（166.2%） 2024年3月期中間期 26百万円（—%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	7.68	—
2024年3月期中間期	2.88	—

（注）「注記事項（表示方法の変更）」の記載のとおり、表示方法の変更を行ったため、2024年3月期第2四半期の営業利益は当該表示方法の変更を反映した組替え後の数値を記載しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	1,645	1,336	81.2
2024年3月期	1,618	1,265	78.2

（参考）自己資本 2025年3月期中間期 1,336百万円 2024年3月期 1,265百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	925	13.3	120	15.1	120	△4.3	115	△38.4	12.3

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の前期増減率は、前期において税効果会計における繰延税金資産の計上及び当期取得固定資産の会計処理（2024年5月10日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照）が影響しております。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	9,314,590株	2024年3月期	9,314,590株
2025年3月期中間期	1,132株	2024年3月期	1,132株
2025年3月期中間期	9,313,459株	2024年3月期中間期	9,313,459株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 経営成績等の概況

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) キャッシュ・フローの状況の分析	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する事項)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

(抗体関連事業)

・診断試薬サービス

当サービスの主力製品である抗体やELISAキットの販売は、国内販売において、前年並みに推移いたしましたが、海外販売において、Angiotensinogen (AGT) ELISAやGd-IgA1 ELISAが、海外CRO企業における治験に採用されていることや纏まった抗体販売があったことなどにより前年に比べ大幅に増加いたしました。さらに、受託サービスやマイコプラズマ肺炎等の体外診断用医薬品原料の販売が増加いたしました。以上の結果、当サービスの売上高は、前年と比べ15.5%増加し361,523千円となりました。

・検査サービス

当サービスの売上高は、臨床検査サービスは減少しましたが、血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」に関連する検査は、纏った売上が計上され増加いたしました。以上の結果、当サービスの売上高は、前年と比べ6.9%増加し31,715千円となりました。

・TGカイクサービス

当サービスの売上高は、ラミニン(iMatrix-511)の販売や体外診断薬原料抗体の販売が順調に推移していることやヒト型コラーゲンの販売が大幅に増加いたしました。以上の結果、当サービスの売上高は、前年と比べ131.8%増加し47,912千円となりました。

以上の結果、当事業における当中間連結会計期間の売上高は、前年と比べ21.4%増加し441,150千円となりました。

営業利益は、売上高が増加したことやコストの抑制を図ることにより、前年と比べ310.8%増加し67,279千円となりました。

(化粧品関連事業)

当事業における当中間連結会計期間の売上高は、国内通信販売が中心で、販売代理店への売上高が増加したことにより、前年に比べ41.3%増加し2,977千円となりました。営業損益につきましては、723千円の営業利益(前年同期は3,079千円の営業損失)となりました。

以上の結果、当社グループの連結売上高は、前年に比べ21.5%増の444,127千円となり、営業損益については、売上高が増加したことやコストの抑制を図ることにより、前年に比べ411.3%増の68,002千円の営業利益となりました。しかし、経常損益については、為替の急激な変動による影響で為替差損を計上したことにより前年に比べ109.6%増の64,211千円の経常利益となりました。親会社株主に帰属する中間純損益については、法人税等調整額等の計上により、前年同期比166.2%増の71,512千円の親会社株主に帰属する中間純利益となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比1.7%増の1,645,596千円となりました。この主な要因は、売上債権が12,189千円減少しましたが、繰延税金資産が7,918千円増加したことや有形固定資産の取得により31,520千円増加したことによるものです。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比12.6%減の308,773千円となりました。この主な要因は、仕入債務が7,064千円増加したものの長期借入金52,564千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比5.7%増の1,336,823千円となりました。この要因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上により繰越利益剰余金が71,512千円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は前連結会計年度末と比べ9,307千円減少し、665,662千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は76,778千円(前年同期は7,081千円の獲得)となりました。

この主な要因は、売上高が前年に比べ増加したことにより税金等調整前中間純利益が34,342千円増加し、64,211千円の利益を計上することができたこと、売上債権の回収が順調で12,189千円の資金増加につながったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は44,161千円(前年同期は8,821千円の支出)となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得による支出35,161千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は38,857千円(前年同期は2,996千円の獲得)となりました。

この主な要因は、長期借入金の返済による支出41,667千円等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月14日付で公表しました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	734,136	730,829
受取手形、売掛金及び契約資産	190,306	178,117
商品及び製品	45,458	42,068
仕掛品	143,028	146,412
原材料及び貯蔵品	133,427	133,010
その他	15,763	16,026
流動資産合計	1,262,120	1,246,464
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,201	11,836
機械装置及び運搬具(純額)	2,875	2,719
土地	118,674	118,674
その他(純額)	11,066	34,107
有形固定資産合計	135,817	167,337
無形固定資産	2,291	2,041
投資その他の資産		
投資有価証券	95,058	95,058
繰延税金資産	67,908	75,826
その他	55,385	58,866
投資その他の資産合計	218,352	229,752
固定資産合計	356,461	399,131
資産合計	1,618,582	1,645,596
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,345	11,409
短期借入金	135,000	140,000
1年内返済予定の長期借入金	16,421	25,128
未払法人税等	5,854	612
賞与引当金	31,244	31,723
その他	64,959	53,429
流動負債合計	257,824	262,302
固定負債		
長期借入金	84,561	31,997
資産除去債務	3,122	3,131
退職給付に係る負債	7,763	11,341
固定負債合計	95,446	46,470
負債合計	353,270	308,773
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	1,040,407	1,040,407
利益剰余金	176,894	248,406
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,265,311	1,336,823
純資産合計	1,265,311	1,336,823
負債純資産合計	1,618,582	1,645,596

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	365,516	444,127
売上原価	150,762	164,149
売上総利益	214,753	279,977
販売費及び一般管理費	201,453	211,975
営業利益	13,300	68,002
営業外収益		
受取利息	47	91
為替差益	8,299	—
貸倒引当金戻入額	6,697	—
保険解約返戻金	87	359
売電収入	1,327	1,261
受取ロイヤリティー	632	583
その他	823	152
営業外収益合計	17,915	2,448
営業外費用		
支払利息	533	619
為替差損	—	5,568
その他	43	51
営業外費用合計	576	6,240
経常利益	30,639	64,211
特別損失		
投資有価証券評価損	166	—
減損損失	602	—
特別損失合計	769	—
税金等調整前中間純利益	29,869	64,211
法人税、住民税及び事業税	3,007	617
法人税等調整額	—	△7,918
法人税等合計	3,007	△7,300
中間純利益	26,861	71,512
親会社株主に帰属する中間純利益	26,861	71,512

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	26,861	71,512
中間包括利益	26,861	71,512
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	26,861	71,512
非支配株主に係る中間包括利益	—	—

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	29,869	64,211
減価償却費	—	6,059
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6,697	—
受取利息及び受取配当金	△47	△91
支払利息	533	619
為替差損益(△は益)	△2,820	3,067
減損損失	602	—
売上債権の増減額(△は増加)	24,935	12,189
棚卸資産の増減額(△は増加)	△6,904	422
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,298	7,064
未払金の増減額(△は減少)	△6,801	△6,356
投資有価証券評価損益(△は益)	166	—
その他	△13,617	△3,367
小計	16,920	83,817
利息及び配当金の受取額	12	577
利息の支払額	△550	△1,756
法人税等の支払額	△9,300	△5,859
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,081	76,778
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の預入による支出	△9,000	△9,000
有形固定資産の取得による支出	—	△35,161
その他	178	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,821	△44,161
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,000	2,810
長期借入れによる収入	10,000	—
長期借入金の返済による支出	△12,004	△41,667
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,996	△38,857
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,820	△3,067
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	4,076	△9,307
現金及び現金同等物の期首残高	561,997	674,969
現金及び現金同等物の中間期末残高	566,074	665,662

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する事項)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	抗体関連 事業	化粧品関連 事業	合計		
財又はサービスの種類					
診断試薬サービス	313,076	—	313,076	—	313,076
TGカイコサービス	20,672	—	20,672	—	20,672
検査サービス	29,660	—	29,660	—	29,660
化粧品関連	—	2,106	2,106	—	2,106
顧客からの契約から生じる 収益	363,410	2,106	365,516	—	365,516
外部顧客への売上高	363,410	2,106	365,516	—	365,516
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	363,410	2,106	365,516	—	365,516
セグメント利益又は 損失(△)	16,379	△3,079	13,300	—	13,300

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書 計上額
	抗体関連 事業	化粧品関連 事業	合計		
財又はサービスの種類					
診断試薬サービス	361,523	—	361,523	—	361,523
TGカイコサービス	47,912	—	47,912	—	47,912
検査サービス	31,715	—	31,715	—	31,715
化粧品関連	—	2,977	2,977	—	2,977
顧客からの契約から生じる 収益	441,150	2,977	444,127	—	444,127
外部顧客への売上高	441,150	2,977	444,127	—	444,127
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	441,150	2,977	444,127	—	444,127
セグメント利益	67,279	723	68,002	—	68,002